

第4章 計画の推進に向けて

1 市民・企業・団体等との連携

共同参画は、家庭や地域社会、学校、職場など市民生活のあらゆる場面に関わることから、市民や企業、関係団体が連携して取り組むことが必要です。

市全体における共同参画の理解促進を図るため、様々な媒体や機会を通じて計画の理念や各施策・事業の周知啓発に取り組みます。

また、計画の進行管理にあたっては、市民や学識経験者、関係団体の代表者で構成された本市の審議会「石狩市市民共同参画推進委員会」において、進捗状況等を踏まえながら、共同参画の実現に向けた施策の推進について継続して協議を行っていきます。

2 庁内推進体制の整備

共同参画に関する施策は、行政のあらゆる分野に及びます。職員一人ひとりの共同参画意識を向上させるとともに、本計画の実効性を確保するため、関係部局が緊密に連携し、共同参画の視点に立って施策を推進していくことが必要です。

庁内の推進体制として、市長を会長とした行政職員で構成された「石狩市市民共同参画行政推進会議」で評価検証を行い、その結果を市ホームページなどにより公表することで情報共有を図りながら、各施策・事業を推進していきます。